

SUNがな×ト。

子どもに教え、教えられ
信頼が繋げる人の輪が
地域の未来を育てる

高平さとカフェ 子ども教室寺子屋 の皆さん

Terakoya (下里)



後列：寺崎定雄さん、竹田宣汰さん
前列：箭中彩香さん、丹羽弘子さん、西のみさん、奥田夏子さん
ラジオ・ハニーFMでもっと詳しく聴けます！【10/17 15時10分～】

「子どもたちから教わることもたくさんあります」子ども達の純真な心は、初心に立ち返れたこと「コミュニティの中で成長できること」「生まれ育った地域の温かさは特別であるということ」など。高平地区で子どもに勉強を教える高平さとカフェ子ども教室寺子屋の皆さんが熱く語ってくれた。立ち上げたのは丹羽弘子さん。きっかけは当時大学生だった息子から「地域の子どもに勉強を教えたい」と相談されたことだった。「息子の気持ちを叶えてあげたいのが親心」。教える場所は開設して間もなかったコミュニティカフェ「さとカフェ」が最適だと考え、高平郷づくり協議会の部長に相談すると快諾してもらい、平成29年にカフェの一角で、寺子屋の活動が始まった。

当時は参加者がいない日もあったが、いつか来てくれる子どもたちのために休むことなく活動を続けたことで、今では多い時には20人以上が集まる。習い事などで参加できない子どもたちのため、放課後の小学校で開く「飛び出せ！寺子屋！」も始めると宿題達成率が向上し、先生だけでなく、週末の家族の時間が増えたと親たちにも好評だ。教えるスタッフは、地域の大学生や市外の数学検定1級保持者など多様な人材に恵まれ、勉強の枠を越え経験を積める場に



寺子屋で漢字や数学の検定に挑戦する
馬渡玲子さん・桜鳳さん

孫の付き添いで訪れたところ、誘われて一緒に勉強するように。孫は大学生のお姉ちゃんお兄ちゃんに優しく教えてもらい、検定は全て一発合格。こんな場所が地域にあることが誇らしいです。

消費生活情報

契約トラブルが多発！ 脱毛エステ



【相談事例】
①「お試し施術」で脱毛エステ店へ行ったところ、施術後に突然店員から30万円のコースを勧誘された。断り切れず契約したが高額で払えない。
②2年前から通っている店が突然閉店。利用していない施術代を返金してほしいが店と連絡がとれない。
【アドバイス】
事例①について：
・「体験」で行った店から「今契約すると割引価格になる」と勧誘されるケースがあります。契約内容(期間・回数・単価・解約条件など)を書面などで十分に確認し、契約は慎重に判断しましょう。
・契約期間が1カ月を超え、かつ5万円を超えるエステの契約は、特定商取引法のクーリング・オフや中途解約(契約期間内)の対象です。
事例②について：
事業者が倒産した場合、払ったお金を取り戻すのは困難です。都度払いできる方法も検討しましょう。
三田市消費生活センター(559-5059 FAX 563-8001)
相談受付=月曜～金曜、第2・4土曜 10時～17時
休所の場合は「消費者ホットライン」188番(いやや！)



共生

手話にチャレンジ！< Vol.28 > 「動詞」の手話を学ぼう

今月は「動詞」の手話です。手話は聞こえない人・聞こえにくい人とコミュニケーションを図るための第一歩。皆さんも一緒にやってみましょう！
問い合わせ=障害福祉課(559-5075 FAX 562-1294)

動画を見てやってみよう▶
動画を観ては会話編など、実践的な使い方も紹介しています！
指を閉じながら斜め前へ
親指と4指を開く

行く 始まる 終わる
人差し指を下から上へ
両手を同時に左右に開く
両手を下におろしながら手をすぼめる

防災・防犯・交通安全

みんなでつくろう！ 安全・安心なまち

10月11日～20日は、「全国地域安全運動」を実施！地域安全活動に対する意識を高めるため、街頭キャンペーンを行います

■地域安全活動とは
誰もが安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、地域の皆さんと防犯協会、警察などがより一層協力を深め、地域ぐるみで犯罪の防止に取り組む活動です。例えば、子どもの登下校時の見守り活動などです。

■安全・安心まちづくりキャンペーン
日時・場所=10月15日(日)11時～11時40分/イオン三田ウッディタウン店 ※雨天中止
内容=
・街頭キャンペーン(啓発物の配布)
・兵庫県警音楽隊吹奏楽演奏
・パトカー、白バイなどの展示

問い合わせ=三田警察署(563-0110 FAX 562-0110)

消防・救急・救命

新人消防士、現場に配属！

今年度採用の新人消防士が半年間の研修を終え、現場に配属！経験を重ね、一人前の消防士になっていきます。

■新人3人の抱負
坂本消防士(左) 市民の方々に寄り添い、信頼される隊員になります！
吉永消防士(中) さまざまなことに、柔軟に対応できる消防士を目指します。1日でも早く市民の安全・安心を守れる消防士になれるよう努力します。
前田消防士(右) 目標である救助隊員になれるよう、訓練や勉強に励みます！誰もが安心して暮らせるまちづくりに貢献します！

3人の活躍は三田市消防本部公式Instagramに掲載しています

問い合わせ=消防本部総務課(564-7302 FAX 563-1230)